

おせち料理は地方や家庭によってさまざまです。
自宅で作る他に最近ではネット通販で購入したりデパートで
購入する人たちが多くなりました。

写真 E



1月1日から1月7日までを「松の内」といいます。

この期間は年神様が家々に滞在します。松の内の終わりの1月7日に正月飾りを片付けます。

7日の朝には七草がゆ(写真F)を食べます。

春の七草(写真G)やお餅などを具材とする塩味の粥です。この行事も無病息災を願って食べます
七草は「せり、なずな、ごぎょう、はこべら、ほとけのざ、すずな、すずしろ」です。



写真 F



写真 G

三が日(1日から3日の間)に初詣をします。

新年に初めて社寺へお参りに出かけます。日本全国初詣人出ランキング、関西は伏見稲荷大社が5位
(250万人)、神戸の生田神社が11位(150万人)でした。

以上が、日本のお正月松の内の美しい風習ですが最近ではだんだんと簡素化されてきました。